明治大学図書館情報学研究会 シンポジウム

2025年6月14日（土） 10:50-12:30
明治大学駿河台キャンパスリバティタワー1103教室

「オープンアクセスと大学図書館」

矢野 恵子（明治大学図書館）

上岡 真紀子（帝京大学教授）

松野 南紗恵（東京学芸大学非常勤講師，
明治大学大学院生）

近年、世界規模でオープンアクセス（OA）の動きが一段と加速し、ウェブ上で誰でも無料で論文などの学術情報を利用できる体制が整うようになりました。研究成果の共有が進み、研究活動の透明化をさらに進めるオープンサイエンスの取り組みも活発となっています。学術情報の利用環境が大きく変わる今日、大学図書館にはどのような役割が求められるのでしょうか。本シンポジウムでは、2024年度に明治大学の実施した文部科学省「オープンアクセス加速化事業」の成果を踏まえながら、日本やアメリカの状況を整理し、学術情報利用の今後について考えていきます。

共催：明治大学図書館

申込先：shisyo@meiji.ac.jp（学生以外の方の申込締切：
6月6日（金）※事前申込が必要です。参加無料）
<http://www.kisc.meiji.ac.jp/~shisyo/>

タイムテーブル

10:20- 受付開始

司会・進行 青柳 英治
(明治大学文学部専任教授)

10:50- 齋藤 泰則
(明治大学図書館情報学研究会会長)
開会あいさつ

10:55- 矢野 恵子
(明治大学図書館)
「オープンアクセスと大学図書館」

11:20- 上岡 真紀子
(帝京大学教授)
「米国の大学図書館とオープンアクセス」

11:45- 松野 南紗恵
(東京学芸大学非常勤講師, 明治大学大学院生)
「米国調査報告：
オープンアクセスに関する3大学の取組み」

12:05- 質疑

12:25- 三浦 太郎
(明治大学図書館副館長)
閉会あいさつ